

2018年4月20日(金)

問題発見技法

2. SWOT分析・PDCAサイクル・
マインドマップ・ロジックツリー

堀田 敬介

SWOT分析

✓ SWOT分析 内部環境(SW)と外部環境(OT)の分析

内部環境

Strengths強み
Weaknesses弱み

問題解決・目標達成に貢献する個人・組織の強み
問題解決・目標達成を阻害する個人・組織の弱み

外部環境

Opportunities機会
Threats脅威

問題解決・目標達成に貢献する外的機会
問題解決・目標達成を阻害する外的脅威

	内部環境	外部環境
貢献要因	S	O
阻害要因	W	T

SWOT分析

✓ SWOT分析例と、その分析結果からの戦略決定・経営判断

出展: 帝国データバンク 実践マーケティング講座～経営に効くマーケティング～第2回: 環境分析

<http://www.tdb.co.jp/knowledge/marketing/02.html>

表1: SWOT分析用マトリクス表 ※地元特産の農産品を利用した健康飲料の発売を考えている食品メーカーのケース

	内部環境	外部環境
貢献要因	Strengths(強み) ・商品開発力がある ・代理店、特約店ルートがしっかりしている地元農家から、無農薬栽培の原料を安定的に調達できる ・社長の人的ネットワークが広い ・財務内容が健全	Opportunities(機会) ・健康志向の高まりで健康食品の消費が伸びている ・新しい市場の創造、開拓で先行者利益を得られる
阻害要因	Weaknesses(弱み) ・生産コストが高い ・代理店、特約店まかせの営業で、販売情報を把握できていない ・知名度が低い	Threats(脅威) ・コンビニやスーパーなどの量販店では、売れ筋の数ブランドしか扱わない ・大手メーカーも、この分野に力を入れている

SWOT分析

✓ SWOT分析例と、その分析結果からの戦略決定・経営判断

出展: 帝国データバンク 実践マーケティング講座～経営に効くマーケティング～第2回: 環境分析

<http://www.tdb.co.jp/knowledge/marketing/02.html>

表1: SWOT分析用マトリクス表 ※地元特産の農産品を利用した健康飲料の発売を考えている食品メーカーのケース

	内部環境	外部環境
貢献要因	Strengths(強み) ・商品開発力がある ・代理店、特約店ルートがしっかりしている地元農家から、無農薬栽培の原料を安定的に調達できる ・社長の人的ネットワークが広い ・財務内容が健全	Opportunities(機会) ・健康志向の高まりで健康食品の消費が伸びている ・新しい市場の創造、開拓で先行者利益を得られる
阻害要因	Weaknesses(弱み) ・生産コストが高い ・代理店、特約店まかせの営業で、販売情報を把握できていない ・知名度が低い	Threats(脅威) ・コンビニやスーパーなどの量販店では、売れ筋の数ブランドしか扱わない ・大手メーカーも、この分野に力を入れている

内部環境分析(自社分析)

外部環境分析

強制的変換
・商品開発力を生かし、飲料以外の製品を開発
・広い人的ネットワークを利用し様々な販売チャネルの開拓とPR活動

差別的戦略
・無農薬を前面に押し出したPR戦略
・インターネットによる直販などの新しい販売チャネルの開拓

防御的施策
・量販店ルートでの売り上げを伸ばすための営業力強化
・生産の外部委託

専守防御/撤退
・OEM
・他社との提携
・株式の上場
・地元土産物店、ホテル・旅館だけで販売

SWOT分析をする際の注意

✓ ツールを完璧に使いこなすことにこだわらない、ツールに振り回されないこと

✓ ツールはあくまでツール(手段)であり、目的じゃない

✓ 現状分析・現状認識が目的であって、表を正しく完璧に作ることは目的じゃない

✓ 絶対にSに書かなくてはいけないとか、いやこれはOに書かなければいけないとか思わなくて良い。自分でこっちだと思って書けばそれで良い。

✓ 例:「大学で学ぶ」ことに対する自分のSWOT分析 の場合

✓ 自分を(勉強で)助けてくれる友達がたくさんいる → O? S?

✓ 自分のコミュニケーション力が高くて友達がたくさんできるのだ! だから「自分はコミュニケーション能力が高い」でSだ!

✓ いや、たまたまたくさんの友達に恵まれて、たくさんの友達と付き合うことで、自分のコミュニケーション能力が磨かれたのだ。だから、「たくさんの友達がいる」でOだ!

✓ いや、どちらが原因・結果でなく、それぞれ相乗効果で上手く正のスパイラルに入ってたかめ合ってきたのだ! そのような「正のスパイラルを上手く作り出す能力が自分にある」でSだ!

✓ いや、そのスパイラルは外的要因(友達)による所の方が大きいのでOだ

このように、自分で現状を認識・把握できていれば充分(目的は達成されている)なので、S/Oどちらに入れても良いし、両方に入れても良い

PDCAサイクル

✓ 事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法の一つ

✓ Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Act(改善)の4段階を繰り返すことによって、製品と業務を継続的に改善する

✓ 名称より、P(計画)から作るのが一般的だが、結構大変。「これから実行のD」ではなく「行動結果としてのD」から作ると案

✓ Act/ActionをAdjustのほうが良いという人もいる

例

Do
行動・結果
起こったこと

Check
結果の検証
行動・結果による気づき

Act
改善策
いかに次の手を打つか

Plan
計画
改善策実行のためのプラン

①

商談で話が思うように進まなかった

自分に足りないのは雑談力だと思った

いろんな人と話をしてトレーニングする必要があると思う

明日は、話し方教室を探してみよう

②

レッグプレスを60kgで10回×3セット実行した

この前は筋肉痛だったのに今回は効いている感じがしない

負担が軽い(重く) or 器具の使い方が間違っている(正しく)

明日は、トレーナーに相談しよう

起きた出来事を書く

気づきを書く

改善案を書く

今すぐできることを書く

例①②出展:塚本亮『『すぐやる人』のノート術』明日香出版社(2018) 第3章 リフレクションノート(p.95)

PDCAサイクル

✓ Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Act(改善)の4段階を繰り返すことによって、製品と業務を継続的に改善する

✓ 同じ所をぐるぐる回っても仕方が無い

✓ いい方向へ巡って行きたいので、サイクルというよりスパイラルにしたい

例

Do
行動・結果
起こったこと

Check
結果の検証
行動・結果による気づき

Act
改善策
いかに次の手を打つか

Plan
計画
改善策実行のためのプラン

③

個人売上が目標を10%下回った

客数の割りに客単価が低かった

一人一人への提案をもう少し強化する必要があると思う

明日は、AとBをセットで使うことの効果をトークンに入れてみる

④

毎日の生活が不規則である

就寝・起床時間が常に異なり、睡眠の質が悪い。いつも身体がだるく、昼間はときどき睡魔が襲ってくる

決まった時間に就寝・起床し、睡眠の質を上げる。就寝前は脳がお休みモードになる行動をとる

24時就寝・6時起床18時以降はカフェインをとらず、20時以降はものを食べない23時(就寝1時間前)にPC・スマホの電源をOFFにし、風呂に入り軽くストレッチして布団へ

起きた出来事を書く

気づきを書く

改善案を書く

今すぐできることを書く

例③出展:塚本亮『『すぐやる人』のノート術』明日香出版社(2018) 第3章 リフレクションノート(p.95)

マインドマップ

参考:矢嶋美由希「実践!ふだん使いのマインドマップ」CCCメディアハウス(2015)

✓ マインドマップ(Tony Buzan)

✓ 自分の脳内にある思考を目に見えるように紙に描く手法の1つ

✓ マインドマップの描き方とルール(12のルール、7つのルール等より)

✓ 無地の紙を横長で使う

✓ 中心から描く(中心にはテーマとしてセントラルイメージを描く)

✓ 中心から外に向かって枝を伸ばしていく

✓ 中心から外に向かって構造化(階層化 or 序列化)をもたせる

✓ 1つの枝には1つの単語のみを書く

✓ 枝は曲線で描き、中心に近い方は太く、遠くに行くほど細くする

✓ 色を使いカラフルに描く

✓ 自由に、創造的に、楽しく、とにかくどんどん描く

✓ マインドマップの肝は2つ

✓ イメージネーション(想像力) ... 描く際に想像力を発揮すること

✓ アソシエーション(連想) ... 描く際に連想・気づきがあったか

✓ 注:頭に既にあることを枝にのせて描くだけでは不十分

✓ 注:ツールはあくまでツール(手段)であって目的じゃない。ルールを守って描くことは大事だが、完璧に正しく描かなきゃ!と思い詰らず、楽しく自由に描く

Confidential

2

